

実習内容
ならびに
スケジュール

心臓血管外科

曜日	時間	内容	担当	集合時間	集合場所
月	9:00	心臓血管外科オリエンテーション	関谷	9:00	8号館5階セミナー室
	10:00	血管外科ステント手術見学	関谷	10:00	11号館手術室
	13:00	(昼食)		13:00	
	14:00	心臓血管外科教授回診	坂口	14:00	8号館5階セミナー室→10号館4階病棟
火	9:00	心臓血管外科手術見学*	田中・矢嶋・坂下・上村	9:00	8号館5階セミナー室→中央手術室
水	8:00	心臓血管外科術後検討会	坂口	8:00	8号館5階セミナー室
	9:00	心臓血管外科手術見学*	山村	9:00	8号館5階セミナー室→中央手術室
木	8:00	心臓血管外科術前検討会	坂口	8:00	8号館5階セミナー室
	9:00	心臓血管外科手術見学*	田中・矢嶋・坂下・上村	9:00	8号館5階セミナー室→中央手術室
金	9:00	病棟実習(レポート完成)	田中・矢嶋	9:00	8号館5階セミナー室
	12:00	(昼食)		12:00	
	14:00	手術症例発表および教授総括**	坂口	14:00	8号館5階セミナー室

*昼食も適時指示される（手術進行上12:00-13:30から前後することがある）。

備考 **担当症例は月曜日各自1例指示され、金曜日総括にのぞむ。

教授総括は水曜午後手術終了後・木曜午後手術終了後移動のときあり。レポート完成は金曜実習終了後

◎ 診療科名： 心臓血管外科

◎ 責任者氏名： 坂口 太一 教授

◎ 教育担当教員氏名： 山村 光弘 講師

◎ 実習概要

1. 手術見学、2. 教授回診、3. 術前術後カンファランス、4. 病棟実習を通じ、心臓外科・血管外科領域疾患の実際に理解を深める。
2. 今年度より臨床実習配置人数が倍増したので、手術見学は術中ビデオを通じた見学になります。

◎ 到達すべき学修成果（アウトカム）

1. 手術が予定されている症例について、的確な術前診断・手術適応決定・術式の選択・術後合併症の予防ができる。
2. 手術症例に参加し、手術記録を記載できる。
3. 手術に参加しなかった重要な疾患についても、理解を深める。

◎ 卒業時アウトカムとの関連

Web シラバス「臨床実習のアウトカム評価」参照。
兵庫医科大学建学の精神と兵庫医科大学病院の理念をよく理解し、
それらに基づいて行動でき、よき医療人をめざすことができる。

◎ 事前学修内容(時間)

実習中も“まとめ”の本ではなく循環器内科・心臓血管外科領域の「教科書」を必ず購入し読む習慣を身につけること
(教科書、参考書、手術書については当科の Web シラバスを参照・2時間以上)。もちろん実習中も持参すること(この Web シラバス・聴診器も持参、持参なき者は減点対象)。

◎ 評価方法

	S	A	B	C
知識 (教授判定による)	非常に優れてい る	基準に達してい る	どちらかと言え ば基準に達して いない	明らかに基準に 達しない
	合計おおむね 10%以内	国家試験レベル に到達している	術前診断・手術適 応・術式選択・術 後合併症ができ ない	国家試験合格レ ベルにはほど遠 く、基本医学知識 が不足している
態度	非常に優れてい る	基準に達してい る	どちらかと言え ば基準に達して いない	明らかに基準に 達しない
	合計おおむね 10%以内		<ul style="list-style-type: none"> ・カンファレンス中居眠りや欠伸を繰り返す ・体調不良という同級生からの情報であるが、定められた方式の連絡がない ・行動が機敏ではなく、けだるい感じでやる気が感じられない 	<ul style="list-style-type: none"> ・無断欠席、無断遅刻、無断早退 ・実習中抜けて不在 ・欠席に対して嘘の理由を言う ・患者やコメディカルスタッフや同級生とトラブルを起こす
自主性	非常に優れてい る	基準に達してい る	どちらかと言え ば基準に達して いない	明らかに基準に 達しない
自主性	非常に優れてい る	基準に達してい る	どちらかと言え ば基準に達して いない	明らかに基準に 達しない

	合計おおむね 10%以内	<ul style="list-style-type: none"> ・担当手術症例について不十分な準備しか行わず前向きな姿勢が感じられない ・担当手術症例につき教科書を読まない ・教科書を持参しない ・与えられた課題以外の学習をしない ・終始受け身の学習に止まっている 	<ul style="list-style-type: none"> ・実習中いっさい自発的な質問をしない ・勉強意欲がなく早く時間が経つことだけを願っている
--	-----------------	--	---

◎ パフォーマンス評価

教授総括 上記①到達すべき学修成果（アウトカム）および②評価方法参照。

◎ 中間評価とフィードバック

実習1週間のためなし

◎ 注意事項

1. 患者さんに対しては丁寧な言葉遣い・態度で接し清潔な身だしなみを保つこと。
2. 担当患者および必要な文献は担当医師から月曜日指示する。電子カルテに関しては担当患者情報閲覧が中心で学生入力はない。もちろんコピー・持ち出しが厳禁である。
3. 白衣を着用し、名札をつけること（手術室を含む）。また聴診器を必ず携帯すること。 手術室での服装は担当医師の指示に従うこと。
4. 10号4階病棟、急性医療センター手術室、ICU、HCU では担当医師の指示に従い、co-medical の人達、患者さんに迷惑、不安を与えないように注意すること。また勝手な言動は慎むこと。
5. 無断欠席は減点対象とする。遅刻、早退は2回で1欠席とみなす。ただし病欠、

忌引は医局に電話すること。

なお、再実習は原則としてない（心臓血管外科医局 電話 0798-45-6852 or FAX 0798-45-6853）。

6. 茶髪、ピアス、マニキュア、携帯電話の使用は厳禁とする。
7. 実習中も“まとめ”の本ではなく循環器内科・心臓血管外科領域の「教科書」を必ず購入し隨時読む習慣を身につけること（教科書、参考書、手術書については当科の教育要項を参照）。もちろん実習中も持参すること（この臨床実習必携・聴診器も持参、持参なき者は減点対象）。
8. 手術日前日は予習、入浴。当日朝食は必ずとること。
9. 臨床実習学生心得（本書巻頭）にあるように、外出食事時には必ず白衣を脱いで出ること。
10. 積極的な態度で臨床実習に励んでほしい。
11. 今年度より臨床実習配置人数が倍増したので、手術見学は術中ビデオを通じた見学になります。